

# NEWS LETTER No.58

## 金融庁・経済産業省・JVCA共催

### アセットオーナー/ゲートキーパー・ベンチャーキャピタルミートアップ (2026/2/6)

政府において2024年8月に「アセットオーナープリンシプル」、同年10月に「ベンチャーキャピタルにおいて推奨・期待される事項 (VCRHs)」が公表されたことを受け、金融庁・経済産業省との共催により「アセットオーナー/ゲートキーパー・ベンチャーキャピタルミートアップ」を昨年に引き続き開催し、約140名の方にご参加いただきました。本イベントは、機関投資家やゲートキーパーとベンチャーキャピタル (VC) との相互理解を深め、スタートアップ投資の促進および国内VCエコシステムの発展につなげることを目的として開催したものです。

会場は麻布台ヒルズ森JPタワー34階「Hills House Skyroom」にて行われ、冒頭の開会挨拶では、郷治友孝JVCA 会長のほか、金融庁 井上俊剛企画市場局長、経済産業省 菊川人吾イノベーション・環境局長より、スタートアップ投資を取り巻く政策動向や、アセットオーナー/ゲートキーパーとVCの連携の重要性についてご挨拶をいただきました。

続いて行われた前半のVC-GP紹介パネルでは、Angel Bridge 河西佑太郎氏、MPower Partners キャシー松井氏、ALPHA 立岡恵介氏が登壇し、各VCの投資戦略やスタートアップ支援の取り組み、国内外の投資環境について紹介が行われました。モデレーターは佐村礼二郎JVCA LPリレーション部会委員が務め、VCファンドの役割やスタートアップエコシステムの発展に向けた視点について活発な議論が交わされました。続くアセットオーナー/ゲートキーパーパネルでは、かんぼ生命保険 河田夢美氏、年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) 浜崎航史氏、三井住友トラスト・インベストメント 増田徹氏が登壇し、VC投資をアセットクラスとして捉える際の視点や投資判断のポイント、国内VC市場への期待について議論が行われました。モデレーターは飯田彦二郎JVCA LPリレーション部会委員が務め、機関投資家の視点から見たVC投資の意義や課題について、実務的な観点から意見交換が行われました。

パネルディスカッションの合間に設けたネットワーキングセッションでは、大島怜JVCA企画部委員による「国内VCパフォーマンスベンチマーク」のミニセミナーが行われ、国内VC市場の動向やパフォーマンス評価の視点について理解を深める機会となりました。最後の懇親会では、アセットオーナーとVC、省庁関係者が交流を深め、スタートアップ投資やファンド運営に関する活発な情報交換が行われ、参加者からも有意義な機会であったとの声が多く寄せられました。

JVCAでは、今後も機関投資家とVCの連携を促進し、国内スタートアップへの資金供給の拡大とエコシステムのさらなる発展に寄与する取り組みを継続してまいります。



# 国内VCパフォーマンスベンチマーク第7回調査発表

JVCAでは、オルタナティブ投資データ提供会社のPregin社と共同で、国内VCファンドのパフォーマンスベンチマーク第7回調査(2024年版)を発表しました。本調査は、国内外の機関投資家に対して日本のVC市場の実態を示すことを目的として実施しているもので、今回はJVCA会員71社より227ファンドのデータ提供を受け、国内VC市場全体の約75%(コミットメント総額ベース)をカバーする規模となりました。

調査結果では、組成から10~12年以上経過したVCファンドのネットマルチプルは平均2.8倍、2012年ヴィンテージでは約4倍となるなど、国内VCファンドが長期的に一定の成果を上げていることが確認されました。また、公正価値評価を採用するファンドは本数ベースで22%、金額ベースでは48%となり、国際比較可能な評価手法を採用するGPも増加傾向にあります。

調査結果の詳細や分析データ等については、右記JVCA Websiteのプレスリリースもご参照ください。



JVCA Website プレスリリース  
(2025.12.08)

図表2: 中央値ベンチマークテーブル (2024年12月末時点) \*\*

ビンテージ	ファンド数	PIC (%)	DPI (%)	RVPI (%)	ネットIRR (%)	ネットマルチプル (X)
2010年	3	100.0	214.6	0.0	11.7	2.15
2011年	7	100.0	140.0	0.0	22.0	1.60
2012年	3	100.0	376.8	18.5	26.3	3.99
2013年	8	100.0	238.7	0.0	13.8	2.39
2014年	5	100.0	116.4	51.2	13.1	2.12
2015年	19	100.0	99.4	51.4	8.2	1.57
2016年	17	100.0	37.9	107.4	11.4	1.61
2017年	11	100.0	30.3	85.8	7.0	1.43
2018年	24	100.0	22.2	125.2	11.1	1.50
2019年	19	95.3	3.9	112.1	7.0	1.24
2020年	22	98.5	1.2	92.0	-0.4	0.99
2021年	17	75.4	0.0	90.6	-5.0	0.91
2022年	22	59.4	0.0	91.9	n/m	0.92
2023年	19	40.0	0.0	88.8	n/m	0.89
2024年	9	15.0	0.0	95.8	n/m	0.96

※必ずしもIFRS、US GAAP、FAS 157、またはIPEVガイドラインに従った公正価値に基づく指標ではないため、これらの指標は他国または他地域との国際比較には適さない

出所: Pregin=JVCA国内VCベンチマーク調査 (2025年6月実施)

\*\*ベンチマーク作成には、各ビンテージ最低3本のファンドが必須。ファンド数が3に満たないビンテージは非開示 (n/a=Not Applicable)。ファンド組成から年限が浅い時点でのIRRの高低にあまり意味はないため、直近3年間のIRRは非開示 (n/a=Not Meaningful)。各指標の中央値を示すものであり、DPIの中央値とRVPIの中央値を足した数値は必ずしもネットマルチプルの中央値と一致しない (DPIで中央値に当たるファンド≠RVPIで中央値に当たるファンド)。

## <ファンドデータ提供会員企業 71 社一覧> (\* 社名五十音順)

- |  |                               |                                       |
|--|-------------------------------|---------------------------------------|
| Archetype Ventures合同会社                         | 株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ         | DRONE FUND株式会社                        |
| i-nest capital株式会社                             | 株式会社カップルグループ                  | 一般社団法人日本スタートアップ支援協会                   |
| 朝日メディアラボベンチャーズ株式会社                             | Coral Capital                 | 日本ベンチャーキャピタル株式会社                      |
| 株式会社ANOBKA                                     | 株式会社サムライインキュベート               | 合同会社PKSHA Technology Capital          |
| Abies Ventures株式会社                             | 株式会社ジェネシア・ベンチャーズ              | Partners Fund                         |
| UntroD Capital Japan株式会社 (旧リアルテックホールディングス株式会社) | ジャフコ グループ株式会社                 | B Dash Ventures株式会社                   |
| ANRI株式会社                                       | 新生キャピタルパートナーズ株式会社             | Beyond Next Ventures株式会社              |
| 伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社                            | スカイランドベンチャーズ株式会社              | ファーストライト・キャピタル株式会社 (旧株式会社UB Ventures) |
| インキュベイトファンド                                    | STATION Ai株式会社                | 株式会社ファストラックイニシアティブ                    |
| インクルージョン・ジャパン株式会社                              | STRIVE株式会社                    | フェムトパートナーズ株式会社                        |
| 株式会社エーススタート                                    | スパークス・アセット・マネジメント株式会社         | フォースタートアップスキャピタル合同会社                  |
| SBIインベストメント株式会社                                | Spiral Capital株式会社            | 株式会社basepartners                      |
| 株式会社MPower                                     | 栖霞投資ワークス株式会社                  | ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社                    |
| Angel Bridge株式会社                               | 大和企業投資株式会社                    | Bonds Investment Group株式会社            |
| 大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社                             | 株式会社DGインキュベーション               | マネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社               |
| ON&BOARD株式会社                                   | D3合同会社                        | みやこキャピタル株式会社                          |
| 株式会社環境エネルギー投資                                  | D4V合同会社                       | 株式会社みらい創造インベストメンツ (旧株式会社みらい創造機構)      |
| 株式会社キャピタルメディカベンチャーズ                            | 株式会社ディーブコア                    | 合同会社Miraise                           |
| QBキャピタル合同会社                                    | DIMENSION株式会社                 | 株式会社mint                              |
| 京都大学イノベーションキャピタル株式会社                           | 株式会社Dual Bridge Capital       | モバイル・インターネットキャピタル株式会社                 |
| 株式会社Global Hands-On VC                         | 株式会社デライト・キャピタル                | ユナイテッド株式会社                            |
| グローバル・ブレイン株式会社                                 | 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ (UTEK) | ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社            |
| グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社                         | 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社          | ライフタイムベンチャーズ合同会社                      |
| XTech Ventures株式会社                             | 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社           |                                       |

---

## VCナレッジ部会 勉強会 (2025/9/8・29、11/25、12/15、2/4)

---

VCナレッジ部会では、以下の勉強会を行っています。

### <ナレッジ勉強会>

9月8日「継続的ファンド組成・運営を考えるSeason2～GPのためのファンド/ファームマネジメントセミナー～」を開催し、前半は、アニマルスピリッツ 朝倉祐介氏、East Ventures 金子剛士氏、Dual Bridge Capital 伊東駿氏に登壇いただき、沼田朋子JVCA VCナレッジ部会委員がモデレーターを務め、ファンドレイズや投資先の価値を高めるために何をしているかなどファンドマネジメントについてお話しいただきました。2つ目のパネルでは、PARTNERS FUND 山田優大氏、MPower Partners Fund L.P. 松井キャシー氏、ファストトラックイニシアティブ 安西智宏氏に登壇いただき、今野穰JVCA VCナレッジ部会長がモデレーターを務め、変化が激しい中で、継続性を念頭においた組織マネジメント・長期的な後継者育成計画等ファームマネジメントについてお話しいただきました。

11月25日「スタートアップの成長を加速させる投資戦略手法～カーブアウト・ロールアップ・カンパニークリエーション～」を開催し、インキュベイトファンド 赤浦徹氏、京都大学イノベーションキャピタル 楠美公氏、Dual Bridge Capital 寺田修輔氏に登壇いただき、志水雄一郎JVCA VCナレッジ部会委員、服部結花JVCA理事がモデレーターを務め、スタートアップの成長や企業価値向上、市場での競争力強化に向けてカーブアウト、M&Aロールアップ、カンパニークリエーション等の投資手法についてお話しいただきました。

2月4日「M&Aにおけるステークホルダーの理解深化/ケーススタディ」を開催し、2025年を代表する事例であるビズリーチ&ThinkingsのM&Aについて、Thinkings 瀧澤暁氏、インキュベイトファンド 本間真彦氏に登壇いただき、山田優大JVCA VCナレッジ部会委員、沼田朋子氏がモデレーターを務め、M&Aにいたる経緯や意思決定プロセス等についてお話しいただきました。



### <定例勉強会>

9月29日第146回定例勉強会「IPO/M&A以外のExit戦略」と題し、4月2日ナレッジ勉強会の内容につき、モデレーターを務めました丸山聡VCナレッジ部会委員が、セカンダリーやトレードセールなど、多様なExitの実態を解説いたしました。

12月15日第147回定例勉強会&忘年会～2025年VC業界を振り返り～を開催し、ベンチャーエンタープライズセンター 黒田啓征氏による2025年の投資動向調査報告の後、郷治友孝JVCA会長、田島聡一同会長、近藤裕文同理事、頼嘉満同理事、今野穰同常務理事・VCナレッジ部会長が登壇し業界の1年を振り返り及び、来年度の展望を語り、会員の皆様との懇親会にて1年を締めくくりました。



## LP研究会・JVCA共催セミナー ～機関投資家からみた国内VC-GPへの期待とは～ (2025/12/8)

12月8日に「LP研究会・JVCA共催セミナー～機関投資家からみた国内VC-GPへの期待とは～」を開催しました。本セミナーは、VCに関心を寄せるLP投資家と国内VC-GPとのネットワーク機会の創出を目的として開催したもので、約100名を超える方々にご参加いただきました。前半では、国内VC市場に関するベンチマークの解説を行いました。後半のパネルディスカッションでは、機関投資家LPからニッセイアセットマネジメント 大西かおる氏、東京海上アセットマネジメント 高田創一氏に、GPからANRI 河野純一郎氏、UTEC 坂本教晃氏にご登壇いただきました。機関投資家LPの方からはVCファンド投資の際に重視される点や当該アセットクラスへの期待について、GPの方からは国内VC市場の現状や自社の取り組み、注目するスタートアップ領域等についてお話しいただきました。懇親会も多くのLP投資家・GPの方にご参加いただき、活発な情報交換が行われるなど、有意義なネットワーキングの機会となりました。



## 第12回地方創生VCトップ懇談会 (新潟) (2025/10/17)

地域におけるVC各社の関係強化を目指して毎年開催している「地方創生VCトップ懇談会」を、今回は新潟にて開催いたしました。

冒頭、田島聡一JVCA会長の挨拶に続き、経済産業省様、金融庁様、東京証券取引所様より地方のベンチャーエコシステム活性化に関わる政策や制度などをプレゼンテーションいただきました。その後、楽々 駒場裕美氏、パンタレイ 佐藤靖徳氏、フラール 渋谷修太氏、という地元成長、Uターン、首都進出しつつも地元との絆を保っておられる3様の起業家にご登壇いただき、永田暁彦JVCA地方創生部会委員がモデレーターを務め「新潟だから勝てるスタートアップの可能性と投資環境」と題したパネルIを、続いてDERTA 須貝美智子氏、長岡工業高等専門学校 外山茂浩氏、新潟ベンチャーキャピタル 永瀬俊彦氏、木村亮介JVCA地方創生部会委員にご登壇いただき新潟のエコシステムを掘り下げる「密な地元コミュニティに支えられた新潟のスタートアップエコシステム」と題したパネルIIを行いました。最後にご参加の皆様から地方のエコシステムの課題やそれに対する取り組みなどを一言ずつ頂戴し、その後に懇親会を行いました。当懇談会開催に先立ち地元起業家との交流イベントも行い、新潟のベンチャーエコシステムへの理解とご関係の皆様との交流を深めることができました。



---

## 地方創生部会 地方銀行系VC MEET UP (2025/9/16開催)

---

地方創生部会では、地域のエコシステム活性化を通して、地域経済さらには日本経済の発展に寄与するべく活動しております。その中で、地域のスタートアップ・エコシステムの発展において、地域に根差す金融機関様の役割は大変大きいものと認識しております。そこで9月16日は、JVCA会員と、地方金融機関のベンチャーキャピタル/スタートアップご担当者様にお集まりいただき、ナレッジ共有の場を設けました。銀行本体とのシナジー創出やリード投資の可能性、投資案件のソーシング・DD・投資先支援や投資回収まで、地方銀行系VCならではの課題や好事例を共有し、名刺交換会や親睦会を通してご交流いただくことができました。



---

## コンプライアンス勉強会 (2025/8/21)

---

JVCAは業界としてより一層の法令遵守とコンプライアンスに対する意識向上のためコンプライアンス推進室を立ち上げ、2021年12月に「JVCA Compliance Handbook (コンプライアンスの手引き)」を作成しましたが、2025年6月に第2版を発刊し、その理解促進のためコンプライアンス勉強会を開催しました。

冒頭「JVCA Compliance Handbook 第2版の改定ポイント」について森・濱田松本法律事務所外国法共同事業 前山侑介氏に解説いただき、続いて森・濱田松本法律事務所外国法共同事業 増島雅和氏に「Fiduciary Dutyとはなにか」と題して講義いただきました。続くパネルディスカッションには、同前山侑介氏、松本季子JVCA常務理事/コンプライアンス推進室長、植波剣吾同委員、福島智史同委員、飯島隆博同委員が登壇し、金融庁及び経済産業省の共同開催により、有識者会議において策定された「ベンチャーキャピタルにおいて推奨・期待される事項 (VCRHs)」について各社の状況や取組みを共有しました。



---

## ダイバーシティ (DE&I) ・ハラスメント勉強会 (2026/1/23開催)

---

ハラスメント根絶および DE&I の実現に向けて、「ダイバーシティ(DE&I) ・ハラスメント勉強会」を開催し、オンライン配信も行いました。

前半はAZX Professionals Group 雨宮美季氏にハラスメントについて、後半は株式会社カレイディスト 塚原月子氏にDE&Iについてご講義いただき、理解を深めました。また冒頭には、会員各社のWEBページへのハラスメントポリシー掲出状況報告およびご協力のお礼をお伝えしました。

JVCAでは今後ともダイバーシティ (DE&I) ・ハラスメント研修・勉強会を開催してまいります。



## 2025年度初級キャピタリスト研修（秋季：2025/12/4～6）

今回実施した初級キャピタリスト研修には、86名の方にご受講いただきました。第一線で活躍中のキャピタリストが講師を務め、講義ならびにグループワーク等で投資実務について体系的かつ実践的に学んでいただきました。受講者同士での共同作業や議論等を通じて、同期としての交流も深めていただきました。



テーマ		講師
ソーシング	村田 祐介	インキュベイトファンド 代表パートナー / JVCA 理事
ディールストラクチャー	後藤 勝也	AZX 総合法律事務所 Managing Partner CEO 弁護士 / JVCA 顧問
コンプライアンス	菅原 稔	AZX Professionals Group マネージングパートナー COO
デュエリジェンス（サービス系）	千葉 貴史	Spiral Capital 株式会社 ジェネラルパートナー
デュエリジェンス（テクノロジー系）	永田 暁彦	UntroD Capital Japan 株式会社 代表取締役社長 / JVCA 地方創生部会 委員
バリュエーション	安永 謙	Global Hands-On VC ファウンダー & マネージング・パートナー / JVCA グローバル部会長
投資先リーダーシップ（コーチング）	今野 穰	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー / JVCA 常務理事
ダイバーシティ/ハラスメント	遠嶋 遥	AZX Professionals Group / AZX 総合法律事務所 弁護士
	塚原 月子	株式会社カレイディスト 代表取締役兼 CEO
経営支援（テクノロジー系）	山岸 広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長 / JVCA 常務理事
経営支援（サービス系）	林 龍平	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役パートナー / JVCA 常務理事
エグジット（M&A）	久保田 朋彦	フーリハン・ローキー株式会社 マネージングディレクター
エグジット（IPO）	仮屋 蘭 聡一	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社 共同創業エグゼクティブ・アドバイザー / JVCA 最高顧問
	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ（UTECH） 代表取締役社長 CEO・マネージングパートナー / JVCA 会長
ゲストセッション （プロフェッショナルとしてのVC）	大重 信二	元 株式会社 INCJ ベンチャー・グロース投資グループ 共同グループ長 執行役員 マネージングディレクター
	服部 結花	インクルージョン・ジャパン株式会社 代表取締役 / JVCA 理事
	松本 祐典	SBI インベストメント株式会社 執行役員 投資部長

（敬称略・肩書は開催時点）

## 2025年度中堅キャピタリスト研修（秋季：2025/12/11～13・春季：2026/2/19～21）

キャピタリスト歴3～5年目に相当する「中堅キャピタリスト」の方を対象とした中堅キャピタリスト研修を、秋季（12月11日～13日）、春季（2月19日～21日）に開催いたしました。研修では、第一線で活躍するキャピタリストに加え、各領域に精通した講師陣をお迎えし、秋季33名、春季44名の方に中堅キャピタリストとして求められるハードスキル・ソフトスキルを学んでいただきました。最終日のワークショップでは受講者のグループに講師も入り、3日間の学びやこれまでのキャリアを振り返り、最後に受講者お一人ずつ今後の目標を宣言していただきました。



テーマ		講師
キャピタリストのキャリア	丸山 聡	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社 社外取締役 / JVCA VC ナレッジ部会 委員
バリュエーション（事業）	立岡 恵介	株式会社 ALPHA General Partner / JVCA VC ナレッジ部会 委員
コンプライアンス/リスクマネジメント	大島 怜	JP インベストメント株式会社 グロース投資部長（共同） マネージングディレクター / JVCA 企画部 マネージャー
投資契約	坂本 教晃	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ（UTECH） 代表取締役 COO マネージングパートナー / JVCA 企画部長
バリュエーション（組織・人）	小野 社彦	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ Head of Value-up
EXIT戦略_IPO	村田 祐介	インキュベイトファンド 代表パートナー / JVCA 理事
EXIT戦略_M&A	久保田 雅也	Project Coalis General Partner
キャリアセッション	仮屋 蘭 聡一	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社 共同創業エグゼクティブ・アドバイザー / JVCA 最高顧問
	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ（UTECH） 代表取締役 CEO マネージングパートナー / JVCA 会長
	加藤 由紀子	SBI インベストメント株式会社 取締役 執行役員 CVC 事業部長 / JVCA 産学連携部会委員
	笹本 康太郎	電通ベンチャーズ マネージングパートナー / JVCA 大企業連携部会委員
	林 龍平	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役パートナー / JVCA 常務理事

（敬称略・肩書は開催時点）

---

## CVC Open Innovation Forumフォローアップ・CVC 新規会員懇談会 (2025/9/5)

---

JVCAではCVC会員を中心に多くの方にお集まりいただく「CVC Open Innovation Forum」開催後に、CVC会員様同士の議論を目的とした「CVC Open Innovation Forum フォローアップ」を例年開催しております。

座談会形式の全員参加型にて、CVC活動におけるベストプラクティスや課題の共有を行い、CVC活動の現場にいらっしゃる皆様同士の意見交換を通じたナレッジアップならびに、懇親会による参加者相互の交流深化を図りました。



---

## CVC Open Innovation Forum (2026/1/14)

---

JVCAでは例年CVCならではの課題ならびにその解決に向けた相互啓蒙とネットワーキングを目的とした「CVC Open Innovation Forum」を開催しております。

今回は「アントレプレナーシップの発揮による、コーポレートイノベーションの創出」・「大企業の価値創造とスタートアップ投資」をテーマに対談ならびにパネルディスカッションを実施いたしました。

前半は、JERA 奥田久栄氏をお招きし、対談形式にてJERA設立やスタートアップ協働の経緯や、イノベーションを創出する土台としての組織カルチャーの在り方等、ご経験からの気づきやお考え等を伺いました。

後半は、丸紅ベンチャーズ 中川善之氏、ソニーベンチャーズ 波多野和人氏、Woven Capital 加藤道子氏をお招きし、CVCとしての価値創造や投資へのお取組、今後取り組んでいきたいこと等お話しいただきました。



---

## 大学等発スタートアップ創出シンポジウム (2026/1/21)

---

2026年1月21日に文部科学省との共催にて「大学等発スタートアップシンポジウム2026 ～世界に勝てるスタートアップ創出・成長に向けた各ステークホルダーの役割～」を東京大学伊藤謝恩ホールならびにオンラインにて開催し、337名の方々にご参加いただきました。

基調講演では「大学等発宇宙ベンチャー「Synspective」の創業から上場まで」と題し、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 委員長/教授 白坂成功氏に、パネルⅠ「大学によるスタートアップ成長支援のあり方」では 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 植田浩輔氏、株式会社ayumo 桑田佳幸氏、東海国立大学機構/名古屋大学 武田一哉氏に、パネルⅡ「公的資金によるスタートアップ支援」ではラピュタロボティクス株式会社 モーハナラージャー・ガジャン氏、リンクメッド株式会社 吉井幸恵氏に、パネルⅢ「大企業・スタートアップの協働」では富士通株式会社 青野考氏、ダイキン工業株式会社 近藤玲氏、KDDI株式会社 館林俊平氏にご登壇頂きました。このほか、VC/CVCピッチおよびブース出展を行いました。



---

## 海外VC Breakfast Meetup (2025/9/18)

---

大阪開催の万博にて日本政府主催で実施された「Global Startup Expo」で海外VCが来日される時機に合わせ、経済産業省/JETRO/JVCA共催にて「海外VC Breakfast Meetup」を開催しました。海外VCとJVCA会員の、パートナークラス限定で50名以上にお集まりいただき、グローバルなネットワーキングの場となりました。

---

## グローバルウェビナー「Inside the Minds of Global VCs: How the World's Top Investors Think about Japan」(2026/2/25)

---

JVCAでは、海外進出されたスタートアップや、海外でスタートアップ投資を行っている投資家等をお招きし、グローバルな視点から知見を共有するウェビナーを定期的で開催しております。2月25日には、米国を代表する大規模独立VCであるAlumni VenturesのCOO & CLOであるMichael G Phillips氏や世界有数のVCであるNEAのパートナーAndrew Schoen氏、ならびに米国政府系戦略投資機関であるIn-Q-TelのSenior Advisorを務めるGabrielle Chefitz Dunn氏をお招きし、村上由美子JVCAグローバル部会委員のモデレートでパネルディスカッションを行いました。グローバルVCの考え方や、日本のスタートアップ・エコシステムへの見方などについて、実務に即したお話をいただきました。



---

## Global Venture Capital Congress (GVCC)出席(2026/2/2~3)

---

Global Venture Capital Congress (GVCC) は2010年に創設された国際会議体であり、JVCAがホストとして日本で開催した2024年10月に続き、今回はアラブ首長国連邦Abu Dhabiにて2026年2月2日~3日に開催され、日本のVC業界を代表して郷治友孝JVCA会長、安永謙JVCAグローバル部会長が出席いたしました。

世界14の国と地域が参加し、各国のスタートアップのトレンドや活発な意見交換が行われ、各国のエコシステム構築について直に情報を得られた大変収穫のある会議となりました。



---

## 海外LPツアー(香港)(2025/11/17~19)

---

海外機関投資家との面談を行うため、理事等が機関投資家を訪問する海外渡航を行いました。目的は①日本のVC業界全体のアピール②海外機関投資家が日本VCやスタートアップをどのように見ているかのスタディ③海外機関投資家と国内GPとのマッチングの3点です。2022年11月のシンガポール、2023年5月のロンドン、2024年11月のニューヨークに引き続き、今回は香港へ渡航しました。現地ではAVCJ Private Equity Forum 2025にスポンサーシップを行って参加し、郷治友孝JVCA会長がパネルディスカッション「Fundraising: Innovation amidst adversity」に登壇したほか、JVCAブースの出版を行いました。また、投資運用会社やファミリーオフィス等の機関投資家6社との個別面談を実施し、日本のスタートアップエコシステムや人材、政府の支援施策などについて説明を行いました。今回は新たな取組みとして、現地機関投資家とAVCJに参加しているJVCA会員を招いたネットワーキングイベント「JVCAナイト」を開催し、新たな接点の創出や既存ネットワークの深化につながる機会となりました。今後もこうした活動を通じ、日本のVC業界全体についての海外PRを継続してまいります。



## 広報部会 メディアプレゼンテーション (2025/10/23)

メディア関係者にVC業界ならびにスタートアップへの理解を深めていただくことを目的に開催している「メディアプレゼンテーション」を、昨年10月23日に開催しました。ユーザーベース / コネクシー データアナリストの森敦子氏とJVCA特別顧問・VC広報部会長の渡辺洋行より、スタートアップ投資動向に関する調査報告を行い、続くパネルディスカッションでは、ホンダ・イノベーションズ 杉本直樹氏、デライト・ベンチャーズ 坂田卓也氏、UTEC 郷治友孝氏を招き、JVCA VC広報部会委員 小池藍のモデレーションのもと、Deep TechやAI分野への投資の現状や今後の展望について議論を行いました。懇親会では、登壇者とメディア関係者の間で活発な意見交換が行われ、VC業界やスタートアップに関する理解を深めていただく有意義な機会となりました。



## Forbes JAPAN「日本で最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング」発表 (2025/11/25)

Forbes JAPAN誌において、2024年11月から2025年10月の1年間におけるIPOおよびM&Aによるキャピタルゲインをもたらしたキャピタリストのランキング「日本で最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング」が実施され、JVCAもこれに協力いたしました。結果として、Forbes JAPAN 2026年1月号 (2025年11月25日発売) 誌上にて、上位10名のキャピタリストのランキングが発表されました。ご協力いただいた会員企業の皆さま、誠にありがとうございました。



『Forbes JAPAN』2026年1月号 (発行: リンクタイズ株式会社)

## 日経NEXTユニコーン調査 (2026/1/19)

日本経済新聞社にて、日本の有望スタートアップ企業の実態を調査する「NEXTユニコーン調査」が実施されました。JVCAも協力し、2026年1月19日付の日本経済新聞朝刊に調査結果が掲載されました。会員企業様等よりご推薦いただいた有望な未上場企業の情報をもとにランキングが行われ、今回で9回目の調査となります。本調査では国内未上場企業101社の情報をもとに分析が行われ、日本のスタートアップ企業の成長動向や有望企業の動きが紹介されました。

企業名	売上高 (億円)	営業利益 (億円)
レイク	100	10
アズエー	100	10
クワイテ	100	10
リカモナ	100	10
セキエー	100	10
エスエー	100	10
テラス	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10

企業名	売上高 (億円)	営業利益 (億円)
レイク	100	10
アズエー	100	10
クワイテ	100	10
リカモナ	100	10
セキエー	100	10
エスエー	100	10
テラス	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10
アズエー	100	10

2026年1月19日付 日本経済新聞朝刊

## 政府省庁連携ならびに公的職務への対応

JVCA理事・委員が、政府省庁ならびに各種団体の委員会・会合に参加、意見表明をしております。

(主な活動)

- ・内閣官房 スタートアップ政策推進分科会
- ・経済産業省 Global Startup EXPO 2025
- ・経済産業省 日本スタートアップ大賞2026
- ・経済産業省 スタートアップのためのM&Aガイダンスの有識者検討会
- ・金融庁 スタートアップへの成長資金供与に関するラウンドテーブル
- ・財務省 日本政策投資銀行の特定投資業務の運用等に関する検討会
- ・文部科学省 アントレプレナーシップ推進大使派遣
- ・中小企業基盤整備機構 ファンド出資事業の運営に関する有識者会議
- ・中小企業基盤整備機構 JVA起業家表彰・ベンチャーキャピタリスト奨励賞審査委員会・表彰式
- ・企業会計基準委員会 「のれんの非償却の導入及びのれん償却費計上区分の変更」に関する公聴会
- ・日本政策金融公庫・徳島県 地域経済活性化シンポジウムin徳島
- ・静岡県 静岡県スタートアップ支援戦略推進委員会
- ・九州・山口ベンチャーマーケット実行委員会 九州・山口ベンチャーマーケット2025
- ・福岡県 F★Pitch 成果報告会

## 事務局からのお知らせ

### [ 1 ] JVCA理事会開催報告

JVCAでは、隔月で理事会を開催しており、2025年8月～2026年3月は下記日程で実施いたしました。

・8月26日 ・10月28日 ・12月16日 ・2月24日

■17件の承認事項を審議し、47件の事項の報告を行いました。また「政策提言活動」「スタートアップのためのM&Aガイダンス」「ベンチャーキャピタル投資動向に関する学術調査」「DDQ改定プロジェクト」「ハラスメントポリシー登録状況と今後の対応」「入会基準」「次年度活動方針」等について、理事による討議を行っております。

### [ 2 ] 今後のイベント予定

■初級キャピタリスト研修 《春季》:2026年6月4日(木)～6日(土)・18日(木)～20日(土)

■定時会員総会:7月10日(金)

※上記イベントは対象者ごとにメールでご案内いたします(都合により変更となる可能性もございます)

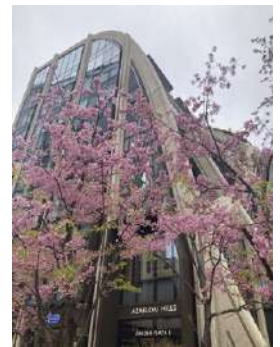
### [ 3 ] 各種変更のお手続きについて

会員登録情報(会員種別・社名・住所・代表者・担当者など)に変更がございましたら、下記JVCA会員サイトよりログインの上、ご変更ください。各種ニュース、セミナー・イベント等をお知らせする配信先メールアドレスも、当システム上で変更いただけます。

◆JVCA会員サイト(マイページ):<https://jvca-members.jp/member/login/>

※ログインID、パスワードが不明な場合は上記URLの「ログインできない場合」よりご設定ください。その他ご不明点があれば下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先> jimukyoku@jvca.jp



## 日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.58

■発行 2026年4月

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-9-1 麻布台ヒルズ ガーデンプラザB 5階

☐TEL:03-6432-4667 ☐FAX:6432-4664

☐E-mail:jimukyoku@jvca.jp ☐URL:https://jvca.jp

(出社/リモートワークを併用しております。可能でしたらE-mailにてご連絡をお願いいたします。)

